



シリーズ221

高めよう！ 人権意識 心のかけ橋

問人権・生涯学習課
(☎928-1006)

なくそう！子どもへの虐待
11月は児童虐待防止推進月間

子どもたちの健やかな成長を損ない、長期にわたって心身に影響を与えるのが「虐待」です。虐待は重大な人権侵害であり、最悪の場合、命を奪ってしまうこともあります。

児童虐待の防止に向け、国は児童虐待防止法が施行された11月を児童虐待防止推進月間としており、本でも啓発活動などを実施しています。

児童虐待の発生の背景

○子どもの状況…よく泣く・食事をしたがらない・多動・発育や発達の遅れ・慢性的疾患など

○保護者の状況…育児が思うようにいかない・子どもをかわいいと思えない・協力者や相談相手がない・夫婦の不仲・経済的な問題など

児童虐待、過去最多件数

全国の児童相談所が昨年度に対応した児童虐待の件数は12万2,578件で、前年度より1万9,292件(18.7%)増加し、過去最多となっています。虐待の種類別では、親が子どもの目の前で配偶者に暴力を振るう「面前ダメスティックバイオレンス(DV)」や暴言、脅などの心理的虐待が、全体の約5割を占めています。

本市で昨年度に寄せられた児童虐待の相談・通告は352件で、前年度より15件(4.5%)増加し、その内、育児放棄などのネグレクトが約5割を占めています。

子育て中の保護者の皆さんへ 子育て中の悩みを抱え込まないために

子育て中の保護者の皆さんへ

子育てに関する悩みや不安をひとりで抱えていませんか。福山ネウボラでは相談窓口「あのね」(市内12カ所)を設置し、子育てのさまざまな相談を受けています。

地域の皆さんへ

誰にも相談できず、不安やストレスを感じながら子育てを頑張っている保護者もいます。日頃からあいさつや声をかけ合い、地域でつながりを見守っていきましょう。

子ども虐待防止オレンジリボン運動

オレンジリボン運動は、子どもたちの明るい未来を表すオレンジ色のリボンをシンボルマークに、子どもへの虐待がない社会をめざす市民運動です。



相談(通告)は匿名でも可能です

- ネウボラ推進課 ☎928-1258
- 県東部「子ども家庭センター」
(児童相談所) ☎951-2340
- 児童相談所全国共通ダイヤル
189(24時間対応・最寄りの児童相談所へつながります)

児童虐待防止啓発講演会 「育てにくい子ども、発達の気になる子どもの子育てについて考える」

時 11月24日金午後2時～3時30分

所 県民文化センターふくやま ▽講師…塩出順子さん(「ゼノ」こども園園長)

問 ネウボラ推進課(☎928-1258)

助け合い 人と人を つなぐ糸